

宜しくお願ひします

黒松内町ディ・サービスセンターの利用者様、ご家族の皆様及び地域の皆様、この度、令和3年4月1日付けで黒松内町ディ・サービスセンターの管理者を就任いたしました梶谷幸弘（かじやゆきひろ）でございます。

わたたくしは黒松内つくし園に平成30年7月に入職し、現在まで法人本部に勤務しており、今回、黒松内町ディ・サービスセンター管理者を兼務することとなりました。また、入職して以降、本部業務に担当していたため、現場での実務経験はありませんが、まずは、利用者様やご家族様からお話を聞き、職員共々、この黒松内町ディ・サービスセンターにさわやかな、さらにすがすがしい風が流れるよう少しでもできればよいと考えております。あわせて、昨年から長期間にわたりコロナ禍がつづいておりますが、当法人の倫理綱領にある「利用者主体」、「自立支援」、「専門性」、「社会貢献」の趣旨の原点に立ち返り、利用者様やご家族様が安心して黒松内町ディ・サービスセンターで心豊かな時間を過ごしていただくことができ、地域の皆様から愛される施設となりますよう、微力ながら尽力していく所存でございます。

重ねまして、利用者様、ご家族の皆様、地域の皆様及び法人並びに関係機関の皆様におかれましては、引き続き、黒松内町ディ・サービスセンターに対してご指導・ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2021(令和3)年度 介護報酬改定に伴う利用料変更について

ディサービス利用料金一覧

事業所名: 黒松内町ディサービスセンター
住 所: 黒松内町字黒松内562番地4
電話番号: (0136)72-3750
FAX番号: (0136)72-3899

◆介護給付(介護保険対象者)◆ 利用時間5~6時間

介護度	基本サービス費(1回)	加 算			所得により利用負担が異なります。※5		
		入浴加算※1	サービス提供体制(Ⅰ)※2	サービス提供体制(Ⅱ)※2	1割負担の場合	2割負担の場合	3割負担の場合
要介護1	645	50	18	18	713	1,426	2,139
要介護2	761	50	18	18	829	1,658	2,487
要介護3	879	50	18	18	947	1,894	2,841
要介護4	995	50	18	18	1,063	2,126	3,189
要介護5	1,113	50	18	18	1,181	2,362	3,543

★食料費は1回につき570円です。
★(利用料+加算分)×利用回数分×介護職員処遇改善加算Ⅰ※3、介護職員等特定処遇改善Ⅰ※4を加算した料金を食事代(回数分)を翌月に請求致しますので、請求書が届いたら支払いをお願いします。
★限度額以上を利用される場合は、全額自己負担になります。

◆介護予防・日常生活支援総合事業◆

介護度	基本サービス費(ひと月)	加 算			介護職員等特定処遇改善Ⅰ※3	介護職員等特定処遇改善Ⅱ※4	所得により利用負担が異なります。※5		
		運動器機能向上加算	サービス提供体制(Ⅰ)※2	サービス提供体制(Ⅱ)※2			1割負担の場合	2割負担の場合	3割負担の場合
総合事業対象者	1,655	225	72	115	23	23	2,090	4,180	6,270
要支援1	1,655	225	72	115	23	23	2,090	4,180	6,270
要支援2	3,393	225	144	222	45	45	4,029	8,058	12,087

★食料費1回につき570円です。
★(ひと月の利用料+加算分)×介護職員処遇改善加算※3介護職員等特定処遇改善※4を食事代(回数分)を翌月に請求致しますので、請求書が届いたら支払いをお願いします。

法人事業(生きがいディ)

基本サービス費(ひと月)	介護保険利用者の負担相当額は法人負担
2,090	

★食料費1回につき570円です。
★利用料は、翌月に請求致しますので請求書が届いたら支払いをお願いします。

- ※1. 入浴を行った場合。
- ※2. サービスを直接提供する者の総数のうち勤続年数3年以上が30%以上配置。
- ※3. 介護職員処遇改善加算は、所定単位×59/1,000
- ※4. 介護職員等特定処遇改善加算は、所定単位×12/1,000
- ◎所得によって、町の在宅介護保険サービス利用料軽減を受けられます。
- ◎行事費等は、実費負担となっております。
- ◎おむつ代は、実費負担となっております。

令和 2年 4月1日

3月号の中でも触れた通り、介護報酬の改定に伴い利用料が変更になります。

詳しくは、職員よりお話をさせていただきます。ご協力をお願いいたします。



ディサービス利用料金一覧

事業所名: 黒松内町ディサービスセンター
住 所: 黒松内町字黒松内562番地4
電話番号: (0136)72-3750
FAX番号: (0136)72-3899

◆介護給付(介護保険対象者)◆ 利用時間5~6時間

介護度	基本サービス費(1回)	加 算			所得により利用負担が異なります。※6		
		入浴加算※1	サービス提供体制(Ⅱ)※2	サービス提供体制(Ⅲ)※2	1割負担の場合	2割負担の場合	3割負担の場合
要介護1	655	40	18	6	713	1,426	2,139
要介護2	773	40	18	6	831	1,662	2,493
要介護3	893	40	18	6	951	1,902	2,853
要介護4	1,010	40	18	6	1,068	2,136	3,204
要介護5	1,130	40	18	6	1,188	2,376	3,564

★食料費は1回につき570円です。
★(利用料+加算分)×利用回数分×介護職員処遇改善加算Ⅰ※3、介護職員等特定処遇改善Ⅰ※4を加算した料金を食事代(回数分)を翌月に請求致しますので、請求書が届いたら支払いをお願いします。
★限度額以上を利用される場合は、全額自己負担になります。
※5. 9月30日まで、新型コロナウイルス感染症への対応の上乗せ分として、基本サービス費に1/1000加算されます。

◆介護予防・日常生活支援総合事業◆

介護度	基本サービス費(ひと月)	加 算			介護職員等特定処遇改善Ⅰ※3	介護職員等特定処遇改善Ⅱ※4	コロナ上乗せ分※5	所得により利用負担が異なります。※6		
		運動器機能向上加算	サービス提供体制(Ⅱ)※2	サービス提供体制(Ⅲ)※2				1割負担の場合	2割負担の場合	3割負担の場合
総合事業対象者	1,672	225	72	24	116	24	2	2,111	4,222	6,333
要支援1	1,672	225	72	24	116	24	2	2,111	4,222	6,333
要支援2	3,428	225	144	48	224	46	4	4,071	8,142	12,213

★食料費1回につき570円です。
★(ひと月の利用料+加算分)×介護職員処遇改善加算※3介護職員等特定処遇改善※4を食事代(回数分)を翌月に請求致しますので、請求書が届いたら支払いをお願いします。

◆法人事業(生きがいディ)◆

基本サービス費(ひと月)	介護保険利用者の負担相当額は法人負担
2,111	

★食料費1回につき570円です。
★利用料は、翌月に請求致しますので請求書が届いたら支払いをお願いします。

- ※1. 入浴を行った場合。
- ※2. (Ⅱ)~サービスを直接提供する者の総数のうち介護福祉士が50%以上配置。
- ※2. (Ⅲ)~サービスを直接提供する者の総数のうち介護福祉士が50%以上もしくは勤続年数7年以上が30%以上配置。※(Ⅱ)、(Ⅲ)状況に応じて変更いたします。
- ※3. 介護職員処遇改善加算は、所定単位×59/1,000の負担が生じます。
- ※4. 介護職員等特定処遇改善加算は、所定単位×12/1,000
- ※5. 9月30日まで、新型コロナウイルス感染症への対応の上乗せ分として、基本サービス費に1/1000加算されます。
- ※6. 所得によって、町の在宅介護保険サービス利用料軽減を受けられます。
- ◎行事費等は、実費負担となっております。
- ◎おむつ代は、実費負担となっております。

令和 3年 4月 1日

おめでとうございます♪

3月に誕生日を迎えられたのは、8名の利用者様。おめでとうございます。
デイで初めてのお祝いを受けられた方は、「照れくさいな...。」と言われながらも、喜んで下さいました。



月	火	水	木	金
			1	2
			フ リ ー タ イ ム	
5	6	7	8	9
頭 と 身 体 の 体 操				
12	13	14	15	16
交 通 安 全 教 室				
体 重 測 定				
19	20	21	22	23
皆 勤 賞 ・ 精 勤 賞 表 彰 ・ 誕 生 会				
26	27	27	28	29
フ リ ー タ イ ム				

4月生まれの誕生者さん
おめでとうございます

水曜会

岡部 忠勝様

火曜会

今田トミエ様

水曜会



大澤 秀子様
小嶋 悦子様
中尾 トシ様

【お知らせ】

回覧板でも回りましたが、今年度の「お出かけサポート券」は、申請が必要です。
分からないことがあれば、職員にお話下さい。

『編集後記』

4月、新年度スタートです。少し体制が変わりました。職員一同一丸となり、皆様と向き合って参ります。これからも宜しくお願いいたします。

さて、私事ですが、我が家には中学校2年生の息子がおります。成長期、恐るべし！身長がグングンと伸び、段々と目線が近くなって来ました。先日も「靴が小さい」と買いに行った所、新しく購入した物は25.5cm。足の大きさは負けないつもりでしたが、こっちも時間の問題です。子どもの成長に、一喜一憂の日々を送っています。

「たかみつ」